

広報のぼりべつ

人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市 のぼりべつ

4月26日(月)から28日(水)にかけ、市内の5小学校【富岸小学校、青葉小学校(写真)、鶯別小学校、幌別小学校、登別小学校】で、学校緑化と入学を記念する植樹が行われ、児童らがヤエザクラの苗木をグラウンドや校庭などに植えていました。



特集

1/2の天使

1999 No.584 1日号

6

昭和24(1949)年、第1次ベ

ビーブーム約270万人。

昭和48(1973)年、第2次ベ
ビーブーム約200万人。

そして、平成7(1995)年は、
ベビーブーム時の2分の1ともいえ
る約118万7千人と、過去最低の出生
数を記録しました。

少子化の進行は、単に児童数が少
なくなるといった数値的な現象では
なく、経済の活力の低下や現役世代
への負担の増大、子どもの人格形成
面への影響や育児不安など、さまざ
まな面で社会に大きな影響を及ぼす
ことが懸念されています。

少子化が進行する原因は、晩婚化
や結婚しない男女の増加、教育費な
どの子育て費用の増加、女性の社
会・職場進出など、いくつか考えら
れます。が、突き詰めてみるとかつて
は幸せの象徴だった「結婚」や「子育
て」に、夢や希望をもてない現状が
現代社会にはあるのかもしれません。
子どもを生み育てることに不安を
抱き、結婚や子育てをちゅうちょす
ることのない地域社会づくり。登別
市では、安心して子どもを生み健や
かに育てることができる環境つくり
を進めるため、「登別市子育て支援
総合計画」(登別市エンゼルブラン
ン)を策定し、子育て支援事業を展
開しています。

今号では、子育て支援の代表的な
事業である保育所や児童館、放課後
児童クラブ、ファミリーサポートセ
ンターを紹介します。

1/2の天使

～子育て応援します～

福川矩子さん
登別市ファミリーサポートセンター・主任アドバイザー

ふくかわ のりこ●昭和18年生まれ。登別市ファミリーサポートセンター設立当初からのスタッフ。27年間、小学校教諭として勤務しながら、2人の子どもを育てた経験を生かし、子育て奮闘中のお母さんをバックアップ。

地域ぐるみの子育て環境の輪を広げ、育児と仕事の両立を支援します。



子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と援助をしたい人（提供会員）の双方が会員となり、依頼会員が通院や残業、急用などのとき、提供会員が子どもを保育所などへ送迎したり、提供会員の自宅で預かたりする。ファミリーサポートセンターは、地域ぐるみで行う新たな子育て支援の一つです。

子育て支援の新しい形「ファミリーサポートセンター」

平成8年8月、道内では初めて、全国では8番目のファミリーサポートセンターを登別市が開設し、市から委託を受けた登別市社会福祉協議会がその運営を行っています。

「依頼会員や提供会員になるための資格や入会金、会費などは不要です。会員登録をしておけば、センターのアドバイザーや各地区のサブリーダーを通して、いつでも援助を依頼することができます。報酬は、依頼終了後に依頼会員が提供会員へ

まを埋めるさまざまな方法が想定されています。

「援助の対象は小学生までの子どもで、短期間短時間前提に提供会員が自宅で預かります。

でも、最近では母親の出張や夜間

就労のため、泊まりで子どもを預かってほしいという依頼が多くなつてきました。センターでは、泊まりでも預かってくれる提供会員と調整しながら支援していますが、預かる時間が長時間にわたるため報酬が高額となり、依頼会員の負担が大きくなってしまうことが悩みの種ですね。

センターの活動も3年目を迎え、依頼の種類や援助の件数が増えると共に、会員数も年々増えました。平成10年度の援助件数は1千453件で、平成11年4月30日現在、依頼会員207人、提供会員73人、依頼提供両方会員47人、計327人の方がセンターに登録し、地域での子育てを進めています。

ぬくもりのある地域の触れ合いで子どもたちを包みたい

1時間につき、500円（土・日曜日、祝日、病児は600円）を支払うといったシステムを採用しています」と話す主任アドバイザーの福川さん。

センターでの援助には、提供会員が小学校の放課後や児童館終了後、自宅で子どもを預かるほか、保育施設までの送迎や軽度の病気についた児童でも預かるといった、保育所や児童館などの子育て支援のはざまを埋めるさまざまな方法が想定されています。

「ファミリーサポートセンターの良さは、集団保育よりも家庭に近い環境で子どもを保育できるところにあります。

私たちが子どものころそうだったように、親が子どもを連れて行けない所用のとき、隣近所のおじさんやおばさんが子どもの面倒を気軽に見てくれる。そんなぬくもりのある地域の触れ合いがファミリーサポートセンターやアドバイザーの福川さんによると、「子どもたちを包みたい」という想いから生まれたのが、このセンターです。

子育て支援を望むお父さんお母さん、センターにご連絡ください。子どもアドバイザーをはじめ、地区サブリーダーが、そして地域のおじさんおばさんがあなたの子育てをがっちりバックアップします。

子育て支援をしたいと考えているお父さんお母さん、あなたのぬくもりを、そして子育ての経験を子育て最前线のお父さんお母さんに分けてあげてください。



登別市ファミリーサポートセンター (☎ 0033)

富澤富子さん

富士保育所・所長

とみさわ とみこ ●昭和26年生まれ。昭和47年から保育士として子どもたちの育成に力を注ぐ。『おねえちゃん先生』と子どもたちから親しまれ、『明るく元気に前向きに』をモットーに、子どもたちが楽しく、親が安心できる保育の場を提供している。

父母を支え、地域の母親と一緒に歩いていきたい。

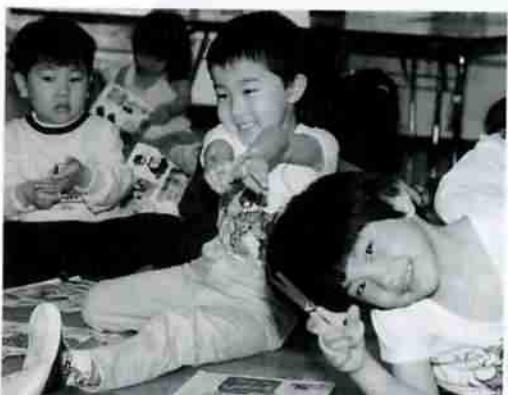
子どもたちの心と体が健やかに成長できるように

介護、災害などのため保育に欠ける児童を預かり、集団保育を行う子育て支援の代表選手「保育所」。市内の7つの市立保育所では、現在、62人の保育士が、321世帯406人の子どもたちの保育にあたっています。平成10年度には、働く女性の子育て支援の充実を図るために、保護者の



子育て応援します

保育所名	所在地・定員・電話番号
富士保育所	富士町7丁目2-1 90人 ☎ 2557
鷲別保育所	鷲別町4丁目36-18 90人 ☎ 7254
栄町保育所	栄町2丁目6-1 90人 ☎ 9515
幌別東保育所	幌別町8丁目17 90人 ☎ 0151
登別保育所	登別東町1丁目14-5 45人 ☎ 1079
登別温泉保育所	登別温泉町92-1 45人 ☎ 3078
富浦保育所	富浦町1丁目53 30人 ☎ 1140



子どもは親を写す鏡。父母と会話を重ねることが保育の第一歩

「保育所には0歳児から5歳児が通所していますので、一人っ子のお子さんにとっては、『きょうだい』

6ヶ月児から1歳児の給食は、子どもの状態に合わせて、離乳食から幼児食へと段階的に進めています。

ともたちが集団生活の中で、友達や自分を大切にできる心、相手を思いやる心を学び、「お父さんお母さんが安心して子どもを預けて働きに行ける保育所を目指しています」と話す富澤所長。

保育所での保育時間は、午前7時45分から午後6時まで（延長保育は午後7時まで）、子どもを保育所で預かります。保育所では、保護者に代わって養育を行い、栄養士が栄養価などを考慮した完全給食（主食・副食・おやつ）を実施しているほか、6ヶ月児から1歳児の給食は、子どもの状態に合わせて、離乳食から幼児食へと段階的に進めています。

私たち保育士の責務は、子どもたちが持っている良いところをさらに伸ばしてあげることにあります。

しかし、保育士が子育てのすべてを代行するものではありません。お父さんお母さんと連絡を密にして、保育所での母として子どもたちに接する。あくまでもお手伝いです。

子どもたちの家庭環境や親の教育方法は、それぞれ違います。お子の子に対しても同じように接するというわけにはいきません。保育所は集団保育の場ではありますし、個々の個性が如実に表れる場でもあります。子どもは親の心を鏡のように写します。お母さんが悩んでいれば子どもも自然と暗くなります。私たち保育士は、お子さんが安全で健やかに育つことを願い、保育に努めています。子育ては楽しく、そして難しいものですが、お父さんお母さん、手を取り合って一緒に子育ての道を歩んでいきましょう」。

私も力ギっ子でした。 だから子どもたちには寂しい 思いをさせたくない。

**たくさんのお友達が、児童館
で待ってるよ**



村井美保子さん
美園児童センター・児童厚生員

むらい みほこ●昭和33年生まれ。昭和56年から児童厚生員として美園児童センターをはじめ6つの児童館で子どもたちの成長を見守ってきた。地域の児童問題の相談業務などをを行う主任児童委員としても活躍している。

子育て応援します

児童館名	所在地・電話番号
登別児童館	登別東町4丁目19-2 ☎ ⑧3493
富浦児童館	富浦町1丁目52-3 ☎ ⑧1987
幌別児童館	幌別町4丁目10-3 ☎ ⑧2802
常盤児童館	常盤町2丁目34-1 ☎ ⑧1840
富士児童館	富士町1丁目1-4 ☎ ⑧7760
富浜児童館	栄町2丁目18-4 ☎ ⑧7187
鷺別児童館	鷺別町1丁目36-3 ☎ ⑧2766
美園児童センター	美園町5丁目36-4 ☎ ⑧4591
若草つどいセンター (児童室)	若草町4丁目21-1 ☎ ⑧1205

用できます。また、児童の健全育成を目的とする団体も児童館を利用できます」と話す児童厚生員の村井さん。

児童館の開館時間は、3月から10月が9時から17時まで、11月から2月が9時から16時まで、日曜日、祝日、年始年末が休館日。館内では、卓球やサッカー、ドッジボールなど、さまざまな遊びを楽しむことができるとほか、町内会と連携してもちつきやクリスマス会などのイベントも行っています。

子どもたちは、楽しい思い出 の数だけ大きくなります

「児童館には、さまざまな年齢、地域から来た子どもたちが遊んでいます。料金も無料ですので、家庭環境にとらわれず子どもたちも自由に遊ぶことができます。また、他の学校区から来ている子どももいますので、友達づくりの幅ができます。

児童館での子どもたちは、本当に自由です。学校では静かな子どもが、児童館では元気一杯ということがあります。子どもたちの本音が多くあります。子どもたちの本音がでる場所なのかもしれませんね。

私たち児童厚生員は、子どもたちが安全に楽しく遊べるよう、子どもに合わせた接し方をしています。あまり友達づくりがうまくない子どもには、私たちが付きつきで一緒に遊ぶこともあります。

児童館では、児童館だよりを発行し、学校などに配布していますが、

「児童館ってどんなところ?」
「遊ぶところ。楽しいところ。児童館に来ている子どもたちは、そう答えてくれます。

児童館は18歳までの児童が、遊具や図書、製作用具などを使い、ゲームや運動、工作や絵を描いたりして、仲良く安全に遊ぶことができる場所で、市内9カ所(若草つどいセン

用者登録願)に父母の勤務先を記入する欄があるのですが、お母さんの勤務先は書けても、お父さんの勤務先を書けない子どもが、小学校高学年でもかなりいます。

子どもたちには、楽しい思い出がたくさん必要です。楽しい思い出の数だけ、子どもは大きく成長できるのではないか』

お父さん、お母さん、大変だとは思いますが、もっともっと子どもたちと遊んでください』



▲児童館内ではだしでサッカー

目黒千恵子さん

富岸児童クラブ・指導員

めぐろ ちえこ ●昭和28年生まれ。保母、幼稚園教諭の資格を有し、24年間幼稚園教諭として活躍した経験を持つ保育のスペシャリスト。小さいころから、子どもと接する職業に就くのが夢だったという根っからの子ども好き。

富岸児童クラブ

富岸町2丁目23-15
富岸青少年会館内

TEL 0034

児童クラブの利用は有料で、保護者に月額6千円（母子・父子家庭で一定の所得以下の場合は3千円）を負担していただきます。

子どもたちにとって、ここはもう一つのわが家です。



お父さんお母さんが安心して働けるために

共働きや母子・父子家庭などのため、昼間、保護者のいない児童が、放課後や夏・冬・春休み中、安全に安心して過ごせる場所として設置された「放課後児童クラブ」。

「富岸児童クラブ」は、市内ではその第1号として、富岸小学校1年生から4年生までを対象に、平成11年4月1日、富岸青少年会館内に開

放課後児童クラブは児童館と違い、学童保育の一つとして位置付けられるもので、入所時に通所する曜日を保護者と話し合い、児童は保護者から連絡の無い限り、放課後、真っすぐ児童クラブへ通います。連絡も無

設されました。
「富岸児童クラブは、子どもたちにとって、もう一つのわが家。子どもたちは学校から『ただいま』と言つて帰りますよ」と話す指導員の目黒さん。

大家族的な体験を通して、温かな感情をはぐくんでいきたい



▲天気の良い日には富岸公園で

現在、この児童クラブには、富岸小学校1年生から4年生まで、13人の子どもたちが登録し、保護者が迎えに来るまでを楽しく過ごしています。児童クラブが開設されてから、はや数カ月がたちましたが、子どもたちは本当のきょうだいのように仲がいいですね。

子どもたちから私は先生と呼ばれていますが、子どもたちにはもう一

く児童が通所しなかった場合は、児童クラブから保護者に連絡をするため、保護者は安心して働くことができます。

児童クラブの開設時間は、平日が放課後から午後6時まで、土曜日や夏・冬・春休み期間中は、午前9時から午後6時まで、日曜日、祝日、年末年始が休館日。

富岸児童クラブの定員は30人ですので、まだまだ多くのお子さんが登録できます。該当児童のお父さんやお母さん、ぜひ一度児童クラブを見に来てください。

きっとお役に立つことができると思います。

子どもたちは、この大家族的な体験を通して、人と人との触れ合いから生まれる温かな感情をいろいろ学んでほしいと思います。

お父さん、お母さんはもちろん、富岸小学校の先生たちとも連絡を密に取って、保護者の方が安心して働けるようお手伝いしていきたいと思います。



▲児童クラブで大家族的な体験を

核家族化や都市化が進んで いるからこそ、家庭と地域 の結びつきを強化。

**安心して子どもを生み育てら
れるような環境を**

結婚や子育ては、個人の生き方や
価値観に深くかかわる問題であり、
他人がその領域に踏み込むことは許
されません。

しかし、子どもをもちたいと願う
人が、仕事や環境などのため断念す
ることなく、安心して子どもを生み、
育てられるような環境をつくること
は、社会全体で取り組んでいかなけ
ればならない大きな課題です。

子どもを生み育てることを、単に
個人や家庭の問題としてとらえるの
ではなく、社会の問題としてとらえるの
子どもの健やかな成長を社会全体で
支援していくことが必要になつてい
るのです。

【登別市子育て支援総合計画】（登
別市エンゼルプラン）では、「安心
して子どもを生み、健やかに育てる
環境づくり」を目標に、子育てに関
する相談・助言・指導、母親や父親
同士の交流や情報交換の場など幅広
い機能をもつた「地域子育て支援セ
ンター」の整備や保育所・幼稚園・
児童館・ファミリーサポートセン
ターの充実、放課後児童クラブの設
置促進などの事業を進めるほか、男
女共同による子育て意識の啓発、子
育て講座の開催など、心の事業の推
進を掲げています。

子育て支援では、子どもを預かり
保育する支援も重要ですが、子育て
をしているお父さんお母さんの心の
支援をしていくことも大切なことです。
市内の各地域では、子育てサー
クルに代表される、子育てをしてい
る親同士の情報交換の場が開催され、



子育てに悩むお父さんお母さんの心
の支えとなっています。

子育てと仕事を両立していくこと
は、体も心にも大きな負担がかかる
ことで、核家族化・都市化が進む現
代社会では、地域ぐるみで子育てに
悩む親を支え、子育て中の親も自ら
地域に溶け込む行動が求められています。

**天使の笑顔を曇らせないために
も、地域ぐるみで子育て支援**

子どものことを、よく天使に例え
ことがあります。

宗教的な事由もあるのかもしれません
が、子どもが天使に例えられる
のは、私たちに幸せをもたらしてくれる
からではないでしょうか。

明るく、届託のない笑顔と笑い声。
あどけない瞳。小さくて可愛らしい
手足。そして、純粋で真っすぐな心。
どれをとっても、私たち大人が守
り育てていかなければならぬもの



子育て中のお母さん 一緒に活動しませんか

市内には、子どもの遊びの情報交換や
お母さん同士の交流を行う子育てサー
クルがあります。ここでは、市の施設
などを会場に活動している子育てサー
クルの幾つかをご紹介します。入会希
望の方は、各サークルへお申し込みく
ださい。（紹介順は不同）

◆子育てサークル「ピーターパン」

- ▶対象 1歳から幼稚園入園前までの子どもとそのお母さん
- ▶日時 第1・第3金曜日 10時～12時
- ▶場所 美園児童センターなど
- ▶会費 月会費300円
- ▶申し込み・問い合わせ 高木さん
(☎ 4480)

◆子育てサークル「たんぽぽのよう」

- ▶対象 1歳から幼稚園入園前までの子どもとそのお母さん
- ▶日時 毎週木曜日 10時～12時
- ▶場所 市民会館
- ▶会費 年間2千円
- ▶申し込み・問い合わせ 米田さん
(☎ 2506)

◆子育てサークル「こぐまの会」

- ▶対象 1歳くらいから幼稚園入園
前までの子どもとそのお母さん
- ▶日時 月2回 10時30分～12時
- ▶場所 登別児童館
- ▶会費 年会費450円、おやつ代が親
子それぞれ50円
- ▶申し込み・問い合わせ 伊藤さん
(☎ 7029)

◆母子サークル「うんちーず」

- ▶対象 1歳くらいから幼稚園入園
前までの子どもとそのお母さん
- ▶日時 毎週木曜日 10時～12時
- ▶場所 若草婦人研修の家
- ▶会費 入会金500円、月会費300円
- ▶申し込み・問い合わせ 大西さん
(☎ 1970)

ばかりです。
少子化が進み、ベビーブームとい
われた時代と比べて出生率が半分に
なつても、子どもたちのもつ輝きが
2分の1になつたわけではありません
。

子どもたちが少なくなっている今
こそ、私たちは、その輝きを2倍に
も3倍にも増すことができるよう努
めなければならないのです。

カルルス温泉開湯100年

カルルス温泉の名前の由来となったカルロビバリ市(チェコ共和国)で、5月1日(土)に開催された『温泉祭』に出席し「これを機会に、歴史の深い温泉保養地と友好を深めていきたい」とカルルス温泉開湯者の子孫の日野安信さん。(カルルス町在住)

今年、カルルス温泉は開湯100年を迎え、カルルス温泉旅館組合では、7月1日から31日まで1泊2食付き4千円の市民還元料金を企画、また、8月には記念式典を行うなど市民と共に開湯100年を祝います。

問い合わせは、カルルス温泉各旅館へ。



▲『温泉祭』会場ではダンスやパレードなどが行われました

緑風園でデイサービス開始

市内で2カ所目のデイサービス拠点施設として、特別養護老人ホーム緑風園にデイサービスセンターが新設され、5月6日(木)からサービスが開始されました。

車いすに座ったまま入浴できる中間浴槽や障害者用トイレなどを備え、歩行や入浴など日常生活に支障のあるおおむね65歳以上のお年寄りが、リハビリ、入浴、食事などのサービスを受けることができます。

▶利用料 1回につき500円(送迎バス利用料含む)

▶申し込み・問い合わせ 在宅介護支援センター
(しんた21内☎ 2221)



市民憲章制定30周年

5月16日(日)、市民憲章制定30周年の記念行事が市民会館で行われました。

記念式典では市民憲章の普及・啓発活動や実践奉仕活動などに功績のあった10個人、16団体に感謝状が贈呈され、市民憲章推進協議会から市に市民憲章板が寄贈されました。

記念事業として、元NHKアナウンサーの藤谷栄也さんを講師に記念講演と「まちづくり・ひとづくり」と題したパネルディスカッションが行われ、また会場では市民憲章にちなんだ絵画・書道の小中学生作品展が開催されました。

春の叙勲

受章おめでとうございます



星 三郎さん(70歳)
富岸町3丁目62-6

「勲三等瑞宝章」

裁判所書記官勤務を経て、昭和53年に旭川地検検事に。

以後、青森、秋田、盛岡地検の各支部長検事を歴任し、平成2年仙台地方検察庁石巻支部長で退官。

永年、社会生活の秩序と安全を守るために尽力されました。



末永義美さん(78歳)
美園町6丁目1-2

「勲五等双光旭日章」

室蘭・武揚小学校を振り出しに、昭和57年室蘭・母恋小学校長で退職するまで41年間教職の道を歩み、その間、赴任先の学校で学習指導研究に取り組むなど、永年、教育に尽力されました。



諏訪英雄さん(77歳)
若草町5丁目13-5

「勲五等双光旭日章」

白老・森野小学校を振り出しに、昭和57年室蘭・北辰中学校長で退職するまで40年間教職の道を歩み、その間、文部省指定の生徒指導研究校に取り組むなど、永年、教育に尽力されました。

市民会館大ホールを完成披露

昨年10月から行っていた市民会館大ホールの改修工事が4月に終わりました。

この改修は、大ホールの後部席からも舞台全体を見渡せるように、客席の床に傾斜をつけたものです。

また、出入り口のそばには、ガラス張りの母子席(15席)を設けたほか、車いすのまま舞台を見ることができるスペースも3席分確保しました。このため、客席数はこれまでの967席から715席となりました。

5月14日(金)には、大ホール改修の完成を記念するこけら落としとして、登別市出身の濱本洋さん率いる『はまもと洋カルテット』のコンサートが開かれました。この日は、『A列車で行こう』『星に願いを』など、ジャズや映画音楽が披露され、詰め掛けた600人の聴衆を魅了しました。



▲『はまもと洋カルテット』が心地よいサウンドを披露



▲客席の床に傾斜がついた市民会館大ホール



新緑の公園でそう快にプレー

5月1日(土)、岡志別の森運動公園が全面的にオープンしました。この運動公園には、テニスコート6面(うち2面に照明設備)やパークゴルフ場(18ホール)、野球場(両翼100m)のほか、1周1kmのジョギングコースが設けられており、テニスコートは、4月10日から使用を開始していました。

この日は好天に恵まれ、野球場では社会人野球チームによる初練習が行われ、また、パークゴルフ場には、オープンを待ちわびていた市民が詰め掛け、さわやかな春風を受けながら、プレーを楽しんでいました。



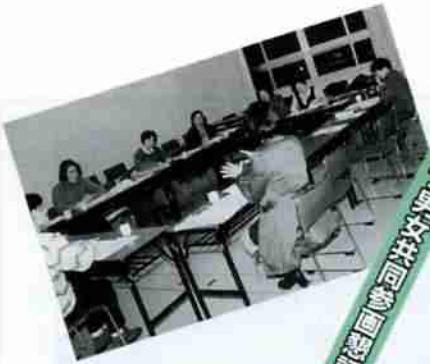
私たちの“まち”を学びました

5月9日(日)と10日(月)の2日間、「市民見学会」が開催されました。この見学会は、発展する私たちのまち、登別市の姿を多くの方に知ってもらうため開催しているもので、昨年からは、春と秋に行っています。

主な見学施設は『特別養護老人ホーム緑風園』(写真)や『しんた21』の高齢社会に対応するための施設、『清掃工場』や建設中の『クリンクリンセンター』『若山浄化センター』『日本工学院北海道専門学校』など。

参加した市民は、充実した福祉施設や環境汚染防止に向けた施設づくりに、深い関心を寄せていきました。



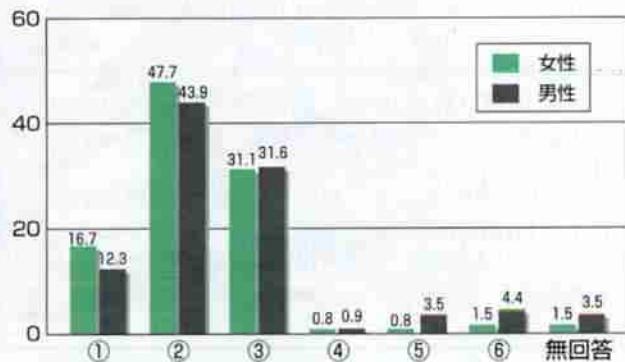


男女平等についての意識調査結果報告
の
参画社会実現のための
議論会

男女回答者の大きな意識の違いは見られず
主な結果の概要を下図に示しましたが、ほかの設問では、女性が職業を持つことについては、「子どもができたら職業をやめ、子どもが大きくなつたら再び職業を持つ」を選んだ回答者が男女とも55%を超えましたが、これは、女性が職業を持つことについては「反対ではないものの、子育てが優先」という回答者の見方が読み取れました。

役割分担

【共働き家庭での家事や育児の役割分担】



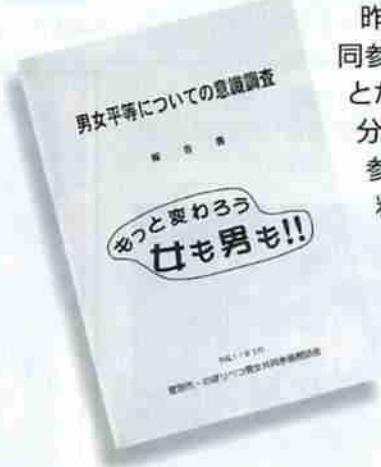
- ①男女とも同じように家事や育児を行う
②どちらでも手の空いている方が家事や育児をする
③家事や育児は主として女性が行い、男性は手伝う程度でよい
④男性は家事や育児をしなくてもよい
⑤その他
⑥わからない

全体では「どちらでも手の空いている方が家事や育児をすればよい」が45.7%と最も高く、「家事や育児は主として女性が行い、男性は手伝う程度でよい」が31.6%、「男女とも同じように家事や育児を行う」が14.6%となりました。この調査から、共働き家庭での性別役割分担意識は薄れ、家事、育児は夫婦で協力して行おうとする考えがうかがわれます。また、「家事や育児は主として女性が行い、男性は手伝う程度でよい」という考え方が多いこともうかがわれます。

もっと変わろう

男女平等についての意識調査結果報告

女も男も

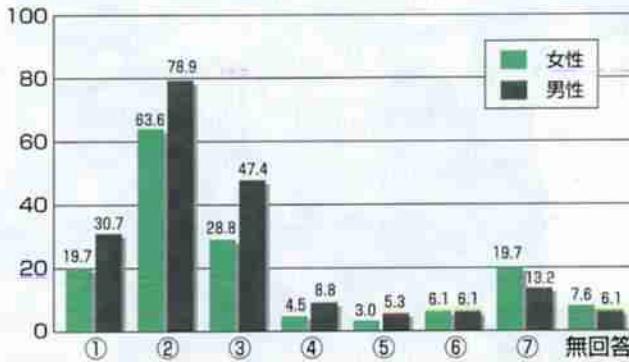


昨年11月、市とのぼりべつ男女共同参画懇話会の共同で、女性と男性とが家庭や地域、職場などあらゆる分野で平等に参画する「男女共同参画社会」の実現に向けた基礎資料とするため、「男女平等についての意識調査」を実施しました。

調査は、無作為に抽出した市内在住の20歳以上の男女500人を対象に行い、約半分の247人の方から回答が寄せられました。

用語

【女性に関する言葉のうち、見聞きしたことがあるもの】(複数回答)



- ①男女共同参画社会
②男女雇用機会均等法
③女子差別撤廃条約
④家族的責任条約
⑤リプロダクティブ・ヘルス/ライツ
⑥ジェンダー
⑦見たり聞いたりしたものはない

全体では「男女雇用機会均等法」が70.9%と最も高く、「女子差別撤廃条約」が37.7%、「男女共同参画社会」が24.7%（複数回答）となりました。男女別にみると、「男女雇用機会均等法」「女子差別撤廃条約」「男女共同参画社会」の認知度は、男性が女性を上回っています。

*ジェンダー 「女(男)はこうあるべきだ」といった、歴史的・社会的・文化的に人々の意識の中でつくられた性差のこと。

*リプロダクティブ・ヘルス/ライツ 性と生殖に関する健康と管理。国連婦人の10年を契機に生まれた、家族計画の新しい考え方。

また、既婚女性が働くことについての長所は「家計にゆとりができる」が「妻が社会とのつながりを持てる」や「妻の能力や知識が生かせる」より高いポイントを獲得しています。

さらに、女性の人権が尊重されていないと感じることでは、「男女とも『職場における差別待遇』が高く(46%)」、次いで「男女の役割意識を押し付ける」(42%)という結果になっています。

調査の結果、男女・年齢差による回答の大きな違いは見られず、ふだん思い描いていたり理想と生活実態には多少のずれがあることが分かりました。

調査に携わった懇話会調査班のメンバー澤田冷子さんは「247人というたくさんの回答をいたいたことは、男女共同参画に対する市民の関心の高さを表わしていると思います。女性の社会参加を進めていくには、役割分担についての社会通念を少しでも改める勇気をもつこと、

そして何よりも家族の理解と協力が必要ですね」と語ってくれました。



澤田冷子さん

のぼりべつ男女共同参画懇話会 メンバー募集

男女平等や男女共同参画について一緒に考えてみませんか。メンバーは男女を問いません。
▶申し込み・問い合わせ
企画広報室(女性担当) (☎ 1122)

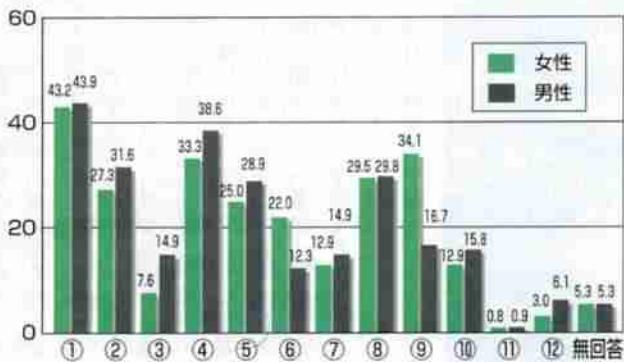
所と各支所で配布しています。

女性もまちづくりに参画へ

懇話会では、今後約1年間の調査や学習を重ね、市が策定する「男女共同参画プラン」に対し提言書をまとめるとともに、21世紀に向け女性自らが行動するための指針「女性行動計画」を作っていく予定です。

男女共同参画

【男性が家事、子育て、教育などに参加をすすめるため】 に必要なこと(複数回答)

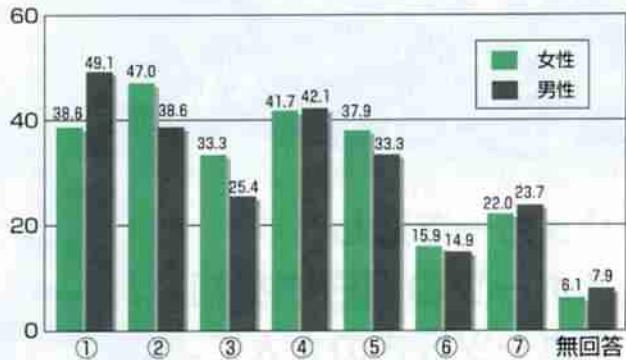


- ①男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改める
- ②企業中心という社会全体の仕組みを改める
- ③仕事と家庭の両立などの問題について相談窓口を設ける
- ④労働時間短縮や休暇制度を普及させる
- ⑤夫婦間で家事などの分担をするように十分に話し合うこと
- ⑥家事などを男女で分担するようなしつけや育て方をする
- ⑦男性の女性問題に対する関心を高める
- ⑧男性の企業中心の生き方、考え方を改める
- ⑨男性が家事などに参加することに対する抵抗感をなくす
- ⑩妻が夫に経済力や出世を求めるない
- ⑪その他
- ⑫わからない

全体では「男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改める」が43.7%と最も高く、「労働時間短縮や休暇制度を普及させる」が35.6%、「男性の企業中心の生き方、考え方を改める」が29.6%、「企業中心という社会全体の仕組みを改める」が29.1%となっています。

女性の社会参加

【女性が政策・方針決定過程へ参画することの阻害要因】 (複数回答)



- ①女性側の意識が十分でない
- ②女性の能力開発の機会が不十分である
- ③女性の意見が反映されない
- ④職場で女性が企画や方針決定できる部署についていない
- ⑤結婚と出産によって女性の家事労働の負担が大きすぎる
- ⑥家族の支援・協力が得られない
- ⑦同性である女性の応援が少ない

全体では「女性側の意識が十分でない」が43.7%、「女性の能力開発の機会が不十分である」が43.3%、「職場で女性が企画や方針決定できる部署についていない」が41.7%となっています。この調査から、男性では「女性側の意識が十分でない」のポイントが高く、女性では「女性の能力開発の機会が不十分である」と「職場で女性が企画や方針決定できる部署についていない」のポイントが高いことが分かりました。



今月のアドバイザー
たかぎすみこ
高木寿美子栄養士

子どものころから、正しい食生活習慣を



親子のふれあいがもたらす正しい食生活

健康づくりの基礎は、乳幼児期（生後～6歳未満）につけられるといわれています。このため、乳幼児期に、より良い食生活習慣や規則正しい生活習慣を身に付けることが大切です。正しい食生活習慣を身に付けるには、毎日、なるべく決まった時間に食事を取る。

②食べ物の好き嫌いをなくし、何でもよくかんで食べる習慣をつける。

③うす味で調理し、減塩の習慣をつける。

④食事前後のあいさつやスプーン・はしの使い方などのしつけをする。

などを心掛けましょう。

幼児期（満1歳～6歳未満）は内臓の発達が十分でなく、3回の食事だけでは1日に必要な栄養量を摂取できません。これを補うため、おやつを与えることになりますが、次のこと気に気を付けましょう。

①スナック菓子やチョコレート菓子などは、手軽なおやつですが、子どもの発育に必要なタンパク質やミネラル、ビタミンなどの栄養が不足気味になるので注意する。

②牛乳や乳製品、卵、イモ、果物などを中心に、1日の栄養バランスをとるようにする。

③手づくりのおやつで、親子のきずなを深める。

④3歳児ころでは、量的に与え過ぎが目立つので注意する。また、水分を取るときは、市販の果物ジュースや炭酸飲料、イオン飲料などを多量に飲むと糖分の取り過ぎとなり、虫歯の原因やカルシウム不足になりますので、水や麦茶、番茶などエネルギーのないものを十分に飲ませましょう。

生活習慣病は、生まれたときから始まるといわれていますが、その予防にあたっては、乳幼児期からの日常生活習慣が何よりも重要です。

仲間たち

幌別西サッカースポーツ少年団



サッカーを通し、
スポーツの面白さを知り、
スポーツ好きの大人に。

10年ほど前に母集団が組織され、

「今の子どもたちは、わがままで、技術がありが高く、サッカーは団体競技であり、仲間のために協力する気持ちが大切なことで、思いやり・優しさ・友情を教え、忍耐力・闘争精神などを植え付けていくことを心掛け

て指導しています」と伊藤さん。

練習終了後に、焼きそばなどを作って食べたり、お母さんにもサッカーの楽しさや難しさを知つてもらうため、対母親との試合をしたり、楽しく交流しています。



「室蘭地方はサッカーの盛んなところで、勝利至上主義になりがちですが、サッカーを通してスポーツの面白さを知つてほしいし、スポーツ好きな大人になり、その子どもも子どものレベルもさまざまなので、遊びを取り入れながら楽しく練習していますが、高いレベルの子どもはそれなりの指導をして伸ばしてあげたい。そのため、レベルの高いクラブチームをつくって目標をもたせたい」と伊藤さんは今後の抱負を話してくれました。

入会を希望する方は伊藤さん（☎ 489-1）までどうぞ。

「31年前、幌別西小学校のグラウンドで、サッカーボールを持っていても遊び方を知らない子どもたちを見て、相手をしたのがきっかけとなり、サッカースポーツ少年団を結成しました」と振り返る團長の伊藤吉司さん。

幌別西サッカースポーツ少年団は昭和43年、現在24団体あるスポーツ少年団のうち一番早く結成された。団員数は小学1年生から6年生までの28人で、毎週火・水・土・日曜日に幌別西小学校グラウンドで伊藤さんほか3人の指導者により楽しく、そして厳しい練習をしています。

「今の子どもたちは、わがままで、技術がありが高く、サッカーは団体競技であり、仲間のために協力する気持ちが大切なことで、思いやり・優しさ・友情を教え、忍耐力・闘争精神などを植え付けていくことを心掛け

て指導しています」と伊藤さん。

練習終了後に、焼きそばなどを作つて食べたり、お母さんにもサッカーの楽しさや難しさを知つてもらうため、対母親との試合をしたり、楽しく交流しています。

ひとつ

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファックス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体の中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

企画広報室

中央町6-11

☎ 851-1122
FAX 851-1108
E-mail: n-koho@earthcape.ne.jp

お庭に花を

先日、庭にハクモクレンの苗木を植えました。この木は5月の大型連休のころに白く美しい花を咲かせ春の訪れを告げてくれます。

植え終わってから考えました。市内にお住まいでの庭をお持ちの方が各1本ずつ花のなる木を植え、大切に育てる。スペースがない方はツツジなどの低木でもかまいません。窓辺や玄関にフランボットを置くのもいいと思います。もちろん庭や家の周りの雑草は取り除ききれいにします。今、ガーデニングがブームになっていますが、いかがでしょうか。

（美園町 69歳女性）

選挙運動に工夫を

4月の選挙のときに感じたことがあります。告示と同時に選挙カーポートをまわってきました。ただ単に候補者の名前を連呼するだけで、大切な候補者の政策や主義主張の違いがわかりません。投票日が近づくとスピーカーのボリュームだけが上がり、熱



高浜虚子の句碑

俳誌『ホトトギス』を継承・主宰した俳人高浜虚子は、昭和23年6月、カルルス温泉に吟行し次の句を詠みました。

「よくぞ来し今青蘿に包まれて」

この名句は、翌年地元の人々により、カルルス温泉開場50年を記念した句碑として建立されましたが、昭和36年の水害で流出してしまいました。現在、カルルス町千歳川のほとりの散策路沿いに立つ句碑は昭和46年に再建されたものです。

また、登別温泉町地獄谷付近の舟見山遊歩道には、昭和18年に室蘭市の句会「白鳥会」が建てた句碑があります。この句は虚子の自選句といわれています。

「轉や絶えずニ三明こぼれどび」

心さはわかるのですがかえってマイナスを感じたのは私だけでしょうか。私の記憶では30年以上も前から選挙カーポートを使い、同じような選挙運動をしていました。何年たつても工夫が感じられません。これは登別に限らず全国的な風物詩、まったくおかしな日本文化ですね。

ほかのまちでは選挙カーポートを使わない候補者が当選しました。立候補される方にとって自分だけ選挙運動の方法を変えるのはとても勇気がいることでしょうが、そろそろ次回は選挙カーポートを使わない候補者が出ることを期待しています。

（千歳町 52歳男性）



藤村好美さん(21歳)

志賀綜合食料品店イースト店勤務
買い物がたった一つでも、お客様が来てくれるのはうれしい

「いつも買い物をしてくださるおばあちゃんが、お店で買った野菜でお漬物を漬けて差し入れてくれました。従業員みんなでいただきましたが、うれしかったですね。」

お客様との会話を大切にしているチェッカー担当の藤村さん。人と接する仕事が大好きな彼女にとって、レジで精算する短い時間も「必ずお客様の目を見て話すようにしています。お客様からは商品情報をはじめいろんなお話ししが聞けとても勉強になります」と、丁寧な対応を心掛けています。

趣味はフルート演奏。吹奏楽団『室蘭プラスオルケスタ』に所属し、休日はレッスンに余念がありません。



生活環境の違う 見知らぬ土地で

自分の力を試したい

千葉さんが青年海外協力隊への参加を決意し、入隊の選考試験を受けたのは、中学3年生を担任していた平成7年5月。教師として、進学、就職というそれぞれの目標に立ち向かう生徒たちを支える一方、自らも夢に向かって受験勉強に励む多忙な日々が続きました。

「子どもが好きなので、子どもたちを通じた国際協力をしたかったんです。生活環境のまったく違う開発途上国で、言葉や自然環境、文化的の違いを肌で体験しながら、自分の力を試そうと。希望や向上心を持って生きていく姿勢を生徒たちにも感じてもらいたかった。

お互いの夢を持ち続けながら頑張ろうと、励まし合いました」

国際協力では異文化を理解し、お互いを尊重し合うことが大切

念願の入隊が決定し、平成8年3月に社管中学校の教師を退職。同年7月、ジンバブエに渡り、首都ハラレから南に300キロ離れたマシング市の、全校生徒約1千人を抱える小学校に赴任しました。テレビや電話のない生活にも、本を読んだり、手紙を書いたりして過ごし、特に不便と感じたことはなかったという千葉さん。



▲赴任先の小学校前で生徒たちと一緒に

「ジンバブエの子どもたちは、生命力にあふれていて、元気おう盛。親や教師など、大人を敬い、尊重していたことが印象深かったです」。

派遣当初の活動期間は2年間でしたが、本人の希望により半年間延長。しかし、昨年10月、交通事故で大けがを負って入院。子どもたちが待つ学校に戻ることなく、翌11月、帰国しました。

「派遣先では周りの人たちに多くのことを教えてもらいました。国際協力で大切なのは、異文化を理解し、受け入れ、お互いの良いところを学び合うこと。言葉や国、宗教が違っても、同じ地球に暮らす人間なんですから。今後は、自然や動物の保護を地球規模で考える活動に携わりたいですね」。千葉さんの胸に秘めた熱い思いは、新たな活動の幕開けを予感させます。



昭和44年1月、室蘭市生まれ。30歳。

5歳からピアノを習う。武蔵野音楽大学を卒業し、平成8年3月まで社管町立社管中学校で音楽教師を務める。同年7月、青年海外協力隊員としてジンバブエ共和国に渡り、昨年11月に帰国。

きらり

KIRARI

ちばゆきえ

千葉幸恵さん(若草町)

アジア・アフリカ・中南米など、開発途上地域の社会や経済、教育などさまざまな分野の発展に貢献するために、国際協力事業団(JICA)が派遣する青年海外協力隊事業。

平成8年度青年海外協力隊員として、アフリカ南部のジンバブエ共和国で、2年4ヶ月にわたり小学校の音楽教師を務めた千葉さんに話を聞きました。

人種、国境を越え、 共に生きる地球人 として国際協力を

情報あらかると

6月
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30

7月
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3
4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17
18 19 20 21 22 23 24
25 26 27 28 29 30 31

道バッキンの無料取り換えを行いま
登別管工事業協会の協力により、水
市水道部は、水道週間にちなみ、
道バッキンの無料取り換えを行いま
す。

6月1日～7日は
「水道週間」です

▼問い合わせ 工務課

(☎) 5510

事業者名	所在地・電話番号
㈱東進設備工業	室蘭市母恋北町2丁目10-8 (☎) 7462
共成土木㈱	室蘭市中央町2丁目8-20 (☎) 5511
㈱高橋管工舎	室蘭市母恋南町4丁目73-37 (☎) 0802
三友水道㈱	伊達市元町71-16 (☎) 0142-4852
㈱アルファ設備工業	登別市栄町2丁目14-1 (☎) 0322
㈱臣配管工業	室蘭市本輪西町4丁目12-8 (☎) 2902
木下建設㈱	室蘭市夷町2丁目6-4 (☎) 3469

指定給水装置工事事業者が追加指定されました

市は、適正な給水工事を行うため、
指定業者制度を条例で定めています。
平成11年4月1日から5月10日ま
で、新たに登別市指定給水装置工
事事業者に追加指定された事業者は
次のとおりです。

す。なお、蛇口の種類によっては、
有料となる場合がありますので、事
前にお問い合わせください。
※6月15日(火)と16日(水)のいずれかに
訪問して取り換えます。

▼申し込み・問い合わせ 6月10日
(未までに工務課) (☎) 5510

市民ソフトボール大会

参加者募集

～文化・スポーツ振興財団主催～

▼月日 7月4日(日) (小雨決行)

▼受付時間 8時30分

▼場所 岡志別の森運動公園野球場

▼対象 市内に居住または通勤・通
学する中学生以上の方で編成する
チーム

▼種目 男子の部、女子の部

▼チーム編成 監督1人、選手12人

以内(高校生以下の生徒で編成す
るチームの監督は20歳以上の方と
します)

▼試合方法 トーナメント方式

▼申込方法 6月20日(日)までに総合
体育館に備え付けの申込用紙で、
チーム単位でお申し込みください

▼その他 6月25日(金)に、競技に関
する注意事項を説明する監督会議
を開催します

※グラブは各チームで準備してください
ます。

※グラブは各チームで準備してください
ます。

※グラブは各チームで準備してください
ます。

※グラブは各チームで準備してください
ます。

※グラブは各チームで準備してください
ます。

※グラブは各チームで準備してください
ます。

ムで加入してください。
▼問い合わせ 総合体育馆
(☎) 5552

▼募集人数 40人(申込順)
▼内容 牛乳パックを利用した和紙
づくり(はがき・コースター)

▼参加料 無料
▼持ち物 エプロン

▼申し込み・問い合わせ 6月9日
(水)の9時から(土・日曜日を除く)
～文化・スポーツ振興財団

▼月日 6月20日(日) (小雨決行)
▼受付時間 7時

▼場所 登別サテイ2階サテイホー
ルA

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 登別サテイ2階サテイホー
ルA

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111

▼問い合わせ 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111
「特設人権・困りごと相談所」
を開設します

人権問題、金銭、離婚、不動産な
どの問題について、法務局担当官と
人権擁護委員が無料で相談をお受け
します。秘密は固く守られます。

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 登別サテイ2階サテイホー
ルA

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111

「特設人権・困りごと相談所」
を開設します

人権問題、金銭、離婚、不動産な
どの問題について、法務局担当官と
人権擁護委員が無料で相談をお受け
します。秘密は固く守られます。

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111

「特設人権・困りごと相談所」
を開設します

人権問題、金銭、離婚、不動産な
どの問題について、法務局担当官と
人権擁護委員が無料で相談をお受け
します。秘密は固く守られます。

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111

「特設人権・困りごと相談所」
を開設します

人権問題、金銭、離婚、不動産な
どの問題について、法務局担当官と
人権擁護委員が無料で相談をお受け
します。秘密は固く守られます。

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111

「特設人権・困りごと相談所」
を開設します

人権問題、金銭、離婚、不動産な
どの問題について、法務局担当官と
人権擁護委員が無料で相談をお受け
します。秘密は固く守られます。

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111

「特設人権・困りごと相談所」
を開設します

人権問題、金銭、離婚、不動産な
どの問題について、法務局担当官と
人権擁護委員が無料で相談をお受け
します。秘密は固く守られます。

▼日時 6月17日(木) 10時～15時

▼場所 札幌法務局室蘭支局
(☎) 5111

かると

[遠い国を身近に感じるひととき]

イングリッシュ イブニング

クレア・ガードナーさんとともに



- ▶日時 6月16日(木) 18:00~20:00
- ▶場所 市民会館中ホール
- ▶対象 市内に居住する方
- ▶講師 クレア・ガードナーさん
(登別市英語指導助手)
- ▶内容 イギリスに関するお話、ゲーム、音楽など、イギリスのことを楽しく学びます
- ▶参加料 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 6月11日(金)(土・日曜日を除く)
までに社会教育課(☎ 1129)

「森林法等の一部を改正する法律」が4月1日に施行されたことに伴い、次の事務手続きが変わりました。森林をお持ちの方はご注意ください。

森林をお持ちの方へ

- ▶参加料 300円(資料・昼食代)
- ▶申し込み・問い合わせ 6月15日(火)までに登別消費者協会(☎ 8307)
- ▶場所 市民会館中ホール
- ▶テーマ 「たしかな情報かしこい選択ともに創ろう新時代」
品の推進について
- ▶内容 ①シンポジウム:「地場産業試験場長」
②講演会、講師:相馬暁さん(北海道立中央農業試験場長)

第22回登別消費者大会

〔登別消費者協会主催〕

▼月日 6月23日(木) 10時30分~15時

▼場所 市民会館中ホール

▼テーマ 「たしかな情報かしこい選択ともに創ろう新時代」

品の推進について

②講演会、講師:相馬暁さん(北海道立中央農業試験場長)

▼伐採届出書について 森林を伐採する場合に義務付けられる伐採届出書の提出先が、北海道から登別市へ変更されました(ただし、地域森林計画の対象となっている民有林で、保安林・保安施設地区を除きます)

▼問い合わせ 農林水産課(☎ 2321)

6月1日~10日は 「電波利用保護旬間」です

電波はテレビ・ラジオをはじめ、あらゆる分野で重要な役割を果たしています。しかし、定められた周波数以外の電波を使用して、消防・救急無線、警察無線などに混信妨害を与える不法無線局が増大しています。

テレビ・ラジオの受信障害や無線通信に対する混信妨害でお困りの方はお問い合わせください。

▼問い合わせ 北海道電気通信監理局(無線通信の混信妨害☎ 011-737-10099、テレビ・ラジオの受信障害☎ 011-737-10033)

車両通行止めのお知らせ

道路改良工事のため、旧市道来馬1号線と市道カルルス路線の一部が車両通行止めになります。

工事期間中は大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

通行止め期間

- ①旧市道来馬1号線 6月7日(月)~12月末
- ②市道カルルス路線 7月20日(火)~12月末

問い合わせ ①は農林水産課(☎ 2321)
②は土木課(☎ 3260)



不法滞在・不法就労防止に ご協力を!

不法滞在者を含む来日外国人による殺人、強盗などの凶悪犯罪や麻薬、覚せい剤などの薬物犯罪が急増し、大きな社会問題となっています。

警察は、これらの問題に対して

①治安を直接脅かす凶悪犯罪、薬物犯罪の取り締まり

②集団密入国やプローカーなどが介在する不法就労あつせん、不法滞在者を呼び込む犯罪の取り締まり

③来日外国人が犯罪や事故の被害者とならないための防犯保護活動などを強力に進めるとともに、雇用主に対しても外国人の適性雇用を行うよう働きかけています。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

平成11年度保育士試験 (筆記試験)のお知らせ

▼問い合わせ 室蘭警察署(☎ 011-0110)

※書類不備の場合、6月15日(火)までの消印があつても受け付けしませんので、ご注意ください。

▼申請書の請求方法 胆振支庁社会福祉課に直接または郵送(あて先を記入し、90円切手を張った定形の返信用封筒を同封)のいずれかで請求してください。

▼申し込み・問い合わせ 胆振支庁社会福祉課(〒051-85558室蘭市幸町9-11 ☎ 9131)

「護身術」

1カ月無料体験講習会

大東流合氣柔術（護身術）の無料体験講習会を開催しています。興味のある方は会場までお越しください。

練習日時 毎週木曜日 18時～21時

場所 富岸青少年会館

指導 大東流合氣柔術剛道会・師範会

問い合わせ 月嶋さん

(☎) 3708

第23回春期さつき盆栽展
～登別市文化協会盆栽部～

月日 6月6日(日)～9日(水)
時間 6日(日)：13時～17時、7日(月)～9日(水)：9時～17時

場所 市民会館大会議室

※会員が培養した苗本や不用園芸用品の販売、鉢花や盆栽鉢の育成相談も行います。

問い合わせ 佐藤さん

(☎) 5412

登別走ろう会
会員募集

仲間と楽しく走って、さわやかな汗をかいてみませんか。年齢・性別は問いません。

- ▶年会費 2,000円
- ▶申し込み・問い合わせ 小清水さん (☎) 7360)

菊花好友会
会員募集

殺虫や殺虫、花つぼみの剪定の仕方など、菊づくりの研修会を毎月行っています。参加は無料です。

- ▶時間 13時
- ▶場所 老人福祉センター
- ▶申し込み・問い合わせ 林崎さん (☎) 4181) または江良さん (☎) 8086)

ヨガサークルらんの会
会員募集

心と体の健康を保つために、一緒に呼吸法を学びませんか。

- ▶日時・場所 毎週金曜日 10時～11時30分・市民会館
- ▶月会費 2,800円
- ▶申し込み・問い合わせ 木浪さん (☎) 7026)

登別柔道スポーツ少年
団員募集

- ▶対象 小学生以上の方
- ▶練習日 毎週月・木・土曜日
- ▶時間 18時～20時
- ▶場所 登別大谷高校青樹館
- ▶月会費 1,000円(保険料含む)
- ▶申し込み・問い合わせ 田中さん (☎) 3449)

ガールスカウト
団員募集

- ▶対象 小学1～6年生の女子
- ▶活動内容 キャンプ、ハイキング、社会奉仕など(月2回程度)
- ※詳しくはお問い合わせください。
- ▶申し込み・問い合わせ 中山さん (☎) 7749) または加賀谷さん (☎) 9152)

第7回

ラブグリーン
フェスティバル
in KAMEDA

みどりのコーナー

●ハーブと親しもう！ 12日(土)・13日(日)

- ・ハーブの寄せ植えの展示、ハーブティーの試飲、ハーブを使ったクラフトやハーブ・スパイスなどの販売を行います。

●ハーブ教室 12日(土)13:30～

- ・ハーブコーディネーターによるハーブについての説明や、数種類のハーブを使ったキッチンガーデンづくりの実技教室を行います。
(先着20人。事前の申し込みが必要です)
- ・参加料…材料費1,000円(当日持参)
- ・申し込み…6月7日(月)から電話で公園管理事務所 (☎) 2511)

●みどりの市 12日(土)・13日(日)

- ・庭木、観葉植物、草花、盆栽などを販売します。

●みどりの相談 13日(日)10:00～12:00

- ・フラワーマスターの谷龍磨さんが、植物の生育管理、病気などについての相談を受けます。

●ツツジ苗木配布 13日(日)

- 整理券配布13:00(先着250人、1人1株、18歳以上の方限定)

苗木配布14:00

- ・ツツジの苗木を無料で配布します。

●盆栽展 12日(土)・13日(日)

- ・盆栽の植え方、剪定の仕方などを指導します。また、盆栽持参の方には実技指導を行います。

日時 6月12日(土)・13日(日)
10:00～18:00 (13日は16:00まで)

場所 亀田記念公園
(富岸町3丁目)

遊びのコーナー

●森の工作室 13日(日)10:00～15:00

- ・自然にある植物を利用して、木の葉のスタンプや壁掛け、コースターなどを自由に作成するコーナーです。

●ウォークラリー 12日(土)・13日(日)

- 12日(土)…受付10:30、スタート11:00
13日(日)…受付12:30、スタート13:00

●ジャンケン大会 13日(日)15:00～15:30

- ・勝った方50人に登別マリンパークニクスの入場券を差し上げます。
- ・対象…中学生以下

●ジャブジャブ川金魚すくい

- 13日(日)11:00～12:30

●特別参加 12日(土)13:00～14:00

- ・登別太鼓同好会の太鼓演奏や子どもたちによる『よさこいソーラン』が披露されます

※このほか、両日にわたり、飲食コーナーや地場物産品コーナー、露店、臨時郵便局などが開設されます。



問い合わせ

公園管理事務所 (亀田記念公園内) (☎) 2511)

▼ジャブジャブ川金魚すくい



▼問い合わせ
記念公園内 ☎ (0143) 25111

▼問い合わせ
公園管理事務所 (龜田)
白老町

▼場所 龜田記念公園 (富岸町3丁目)
▼臨時無料駐車場 登別サテイ駐車場
※公園内の駐車場は、イベント会場となるため利用できません。両日は、登別サテイ駐車場をご利用ください。

※詳細は17ページの「情報あらかると」をご覧ください。
▼日時 6月12日(土)・13日(日) 10時～18時 (13日㈰のみ16時まで)

ご家族おぞろいで、夏の一日を楽しんでみませんか。

詩「第7回ラブグリーンフェスティバル in KAMEDA」を開催します。

緑と太陽を楽しもう

このまちが
好き

まちの風景
6月

となりまちホットライン

白老町

99白老牛肉まつりに おいでください

白老産の黒毛和牛を、網や丸焼き、インディアン焼きで堪能できます。

カウボーイトライアスロンや牛肉の早食い大会、牧草投げ大会など、楽しいイベントも盛りだくさん。

体力に自信のある方の参加をお待ちしています。

►日時 6月5日(土) 11時～18時
6日(日) 10時～17時

►場所 白老高速インター前広場

►問い合わせ 99白老牛肉まつり実行委員会 (☎ 0144 22666)

室蘭市

だんバラ公園に 遊びに来ませんか

だんバラスキー場周辺の室蘭岳山麓総合公園（通称「だんバラ公園」）には、夏の間も楽しめる野外総合公園が広がっています。キャンプ場やテニスコート、パークゴルフ場などの設備が充実した自然豊かな高原で、初夏のレジャーを楽しめます。

►主な施設 水の広場、丸太のジャングル、パークゴルフ場、ゲートボール場、宿泊研修施設「サンパワー380」

※一部施設には使用料がかかります。

►問い合わせ サンパワー380 (☎ 0144 6055)

伊達市

有珠磯まつりで 伊達の夏を満喫しませんか

伊達の夏を彩る風物詩として、有珠海水浴場を会場に、「第19回有珠磯まつり」が行われます。有珠特産の生ウニ、あわびなどの販売コーナーや、焼きイカ、つぶ焼きなどの飲食コーナーのほか、マリンジェットの無料体験試乗、遊びの広場、ステージショーなど、楽しいことが盛りだくさん。ぜひお越しください。

►日時 7月4日(日) 9時～15時

►場所 有珠海水浴場

►問い合わせ 有珠磯まつり実行委員会事務局（伊達市商工観光課内☎ 0142 33311）